



春日小だより

令和5年5月31日
練馬区立春日小学校
校長 後藤 京子
学校通信 6月号

一秒の言葉

校長 後藤 京子

5月27日の体育発表会には、大勢の方にご来校いただき、子どもたちに温かい声援を送ってくださりまして、ありがとうございます。気候の変動が激しく、肌寒い日もあれば、30℃を超える真夏日もありました。水分補給と木陰での休憩をこまめに行い、安全に留意しながら練習を行ってきました。おかげさまで体育発表会では、子どもたちは努力の成果を精一杯発表することができました。演技や競技を終えた時は、やり遂げたという満足感からか、満面の笑みを浮かべていました。努力すること、協力することの大切さなど、多くのことを学べた体育発表会になったのではないのでしょうか。保護者の皆様には、練習期間中は日頃にもまして、お子さんの体調管理や体操服のご準備など、ご協力いただきましてありがとうございます。

6月は、ふれあい月間です。いじめ・不登校・暴力行為等の未然防止や早期発見を目指した取り組みを進めます。5月には、5年生全員にスクールカウンセラーによる面接を進めてきましたが、今後、さらに、3年生を対象に心のふれあい相談員による全員面接も予定しています。また、全校朝会は、友達のよさや友達がいてくれたことで助けられたことなどを紹介しながら、子どもたちと一緒に人とのふれあい方を考えていきます。

先日、子どもたちに、「友達から言われた言葉でうれしい言葉は?」と聞くと、「ありがとう」「また明日ね」「優しいね」「友達になろう」という言葉を挙げる子が多くいました。ここで、詩を紹介します。

小泉吉宏さんの「一秒の言葉」です。

「一秒の言葉」	作者 小泉吉宏
「はじめまして」	
この一秒ほどの短い言葉に、一生のときめきを感じることもある。	
「ありがとう」	
この一秒ほどの短い言葉で、勇気がよみがえってくることもある。	
「おめでとう」	
この一秒ほどの短い言葉で、幸せにあふれることもある。	
「ごめんなさい」	
この一秒ほどの短い言葉に、人の弱さをみることもある。	
「さようなら」	
この一秒ほどの短い言葉が、一生の別れになることもある。	
一秒に喜び、一秒に泣く。一生懸命、一秒。人は生きる。	

「言われてうれしい言葉」が相手に自然に口にできるような子どもたちを育てていきます。

◆◆お知らせ◆◆

6月の学校公開について

6月10日(土)の学校公開については、全学級3時間とも授業公開をいたします。インフルエンザ等、感染防止にご注意のうえ、ご参観ください。授業予定等につきましては後日配布の文書をご確認ください。

6月教材費・給食費について

6月5日(月)に1学期の教材費引き落としが行われます。教材費に給食費と手数料を合わせた金額をご準備くださいますようお願いいたします。

第1学年	教材費 6,597円 + 給食費 4,940円 + 手数料 10円	合計 11,547円
第2学年	教材費 2,540円 + 給食費 4,940円 + 手数料 10円	合計 7,490円
第3学年	教材費 3,430円 + 給食費 5,481円 + 手数料 10円	合計 8,921円
第4学年	教材費 5,190円 + 給食費 5,481円 + 手数料 10円	合計 10,681円
第5学年	教材費 3,840円 + 給食費 5,880円 + 手数料 10円	合計 9,730円
第6学年	教材費 4,220円 + 給食費 5,880円 + 手数料 10円	合計 10,110円